

55歳からの介護職ススメ

大田区、26日 人材確保へセミナー

介護施設などでの人材確保につなげようと、大田区は26日、55歳以上の区民を対象に体験セミナーを実施する。介護への関心が高まる年代に狙いを定めたのが特徴で、区によると、こうした取り組みは23区で初という。担当者は「年齢を重ねても元気な人は多い。介護の仕事に興味を持つ人を増やしたい」としている。

同区では今年から、介護事業者団体やハローワークと合同で、介護職に特化した就職面接会を開催するなど、人材確保を進めてきた。だが、区内の施設では慢性的な人手不足が続いていることから、区は、親も高齢になる55歳頃になると介護や福祉への関心が高まることに注目。介護施設でのボランティアや、補助員の仕事を体験するセミナーを企画した。

セミナーでは、特別養護老人ホームの職員が、施設での仕事内容や資格の取得方法を説明する。施設内の見学や、実際の仕事も体験出来る。

担当者は「介護は身近な問題。就労に結びつくだけでなく、学んでおけば自分や家族にも役立つ」と参加を呼びかけている。

セミナーは26日午後2時から、同区西馬込の「特別養護老人ホーム馬込」で行われる。10月3日には、区内の介護施設が集まる合同

就職面接会が、区産業プラザで実施される。セミナーへの申し込みは「区いきいき」とステーション(03・5713・3600)へ。